



学校だより



令和6年9月27日 発行

昨日の姿よりも今日の姿に前進があるかどうか

校長 池田 潤

さて、もうすぐ9月も終わりを迎え、子どもたちの学校生活は1年の折り返しを迎えます。

本日、前期終業式を行い、子どもたちに前期の通知表『あゆみ』を手渡しました。各教科の評価は「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学びに向かう態度」の3つの観点で学習内容に関して習熟の度合いを評価しております。また数値では評価できない内容については所見で子どもががんばりやよさを書かせていただきました。保護者の皆様には、ぜひ、子どもたちの良さや成長を見取って声をかけていただきたいと思います。

さて、保護者の皆様は、通知表を持ち帰った子供たちにどのような言葉を語りかけるでしょうか。

教育や子育てにおいて、「比較することはいけない」と言われがちです。しかし、それは比較の仕方が間違っているからです。たいていの場合、教師や親は子どもを、他の子や兄弟姉妹、過去の保護者自身などと比べてしまうものです。このような比較が、お子さんにとってプラスになることはありません。

保護者の皆様には、ぜひ、「子どもは垂直に比較してください」とお伝えしたいのです。これは、その子自身の3日前、1カ月前、3カ月前、半年前、1年前と比較するやり方です。過去のお子さんの状態と比較して、よくなった部分を具体的に褒めていきます。つまり比較対象は、常に過去のお子さん自身というわけです。人間は千差万別ですから、成長の早さには凹凸があります。ある部分が多く成長しても、ある部分は遅いということは、普通にあるものです。幼い頃を振り返っても、立ち上がるのは早かったけど言葉は遅かった、文字を書くのは早かったけど計算は苦手だった、など違いがあったはずです。私たちはともすると、優秀な兄弟や友達、居もしない理想の子どもと子どもを比べてしまいます。比べるなら、過去のその子と比較して、前よりもよくなったところを見つけてあげてください。そうすればお子さん自身が自らの成長を確認でき、それが自己肯定感や自信につながってきます。

たいていのお子さん自身、自分の苦手なことはイヤというほどわかっています。それを教師や親にまで言われたのでは、気持ちの持っていくようがありません。足が遅い子に向かって、「お兄ちゃんはリレーの選手だったのに…」「お父さんは小学生の頃、いつもアンカーだった」などと話したところで、その子にとってなんのプラスにもならないどころか、自己肯定感を大きく下げるだけです。その子自身、何も言われなくても、「足が遅い」ということに関するコンプレックスをイヤというほど感じています。わざわざ周りが、それを言葉にする必要があるでしょうか。親や教師ができることは、リレーの選手になれないことを嘆いたり、徒競走の順位を比較したりすることではなく、「去年より練習のタイムが上がってるね」などと、具体的に褒めることです。去年の50メートル走の記録をメモしておいて、それから何秒伸びたかなど、数字で伝えられるといいですね。

このように具体的に褒めると、子どもは容易に納得することができます。そのために必要なのは、

お子さんのことをよく観察しておくこと。そうしなければ、小さな成長（でも、子どもにとっては大きな努力の賜物〔たまもの〕）に気がつかないかもしれません。

子どもの自己肯定感を高めたりや自信をつけさせるために必要なのは、その子自身を垂直に比較し、向上している部分を見つけて、具体的に褒めることなのです。現在取り組んでいるマラソン記録会の取組も、他者との比較ではなく自分自身との比較、昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分の自己ベストを目指して取り組んでいます。

本校では、後期も子どもの自己肯定感の向上を目指して、教育活動に取り組んでまいります。

10月の行事予定

1	火	後期始業式 視力検査（1・2年）	16	水	水曜6時間
2	水	水曜6時間 視力検査（3・4年）	17	木	
3	木	視力検査（5・6年）	18	金	
4	金	マラソン記録会 委員会活動	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	水産学習（6年）
7	月		22	火	
8	火	1年生よみきかせ	23	水	職員会議
9	水		24	木	
10	木	マラソン記録会予備日	25	金	
11	金	2年生よみきかせ クラブ活動	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	全校朝会 学習発表会特別日課（～11/8）
14	月	体育の日（祝日）	29	火	
15	火		30	水	
			31	木	

マラソン記録会 10/4(金)開催！

今週から中休みになると子どもたち全員がグラウンドに出てランニングに取り組んでいます。10/4に行われるマラソン記録会に向けて、去年の自分を超えようと「毎日〇周走ろう！」と各自で目標を設定しがんばっています。

昨日の自分を超えよう！ 去年の自分を超えよう！

目標を設定し挑戦することが大切です。

がんばれ！さろまっ子！！

スタート時刻

10:35 5・6年生

10:40 1・2年生

11:20 3・4年生

